

令和6年度ふるさと支援基金（ふるさと納税）等活用事業

No.	寄附の目的	事務事業名	事業概要	(単位：円)		令和6年度実績
				総事業費	サポート寄附充当額	
1		自主防災組織等育成事業	自主防災組織の活動を活発かつ継続的なものにするため、防災資機材や訓練に要した経費の補助を行います。	705,500	705,500	29の自主防災組織で訓練実施 
2		地域防災訓練事業	市民の防災意識の向上及び地区防災組織活動の充実等を図るため、地区防災組織が実施する防災訓練に対し経費を補助します。	200,000	200,000	2地区の地域防災訓練実施
3		防災士育成事業	自主防災組織の活動を充実させ、更に衰退させないためには、地域のリーダー的存在が不可欠です。そのため、地域の防災リーダーを育成するため、各地区の防災士育成を支援します。	40,000	40,000	4名の新規防災士
4		中学生海外派遣事業	本市とモートンベイ市は、R4年8月に姉妹都市提携30周年を迎え、新たに友好都市として協定を締結しました。両市は、今後も学生の海外派遣等による交流を深めることを誓い、これを契機に友好関係を強化していきます。親善大使として中学生をモートンベイ市へ派遣し、両市の友好親善と相互理解を深めるとともに、広い視野と国際感覚を備えた次代を担う人材の育成を図ります。令和6年度以降は、派遣生徒の経験を生かし、モートンベイ市と派遣生徒以外の生徒の交流をインターネット等を活用して実施し、派遣生徒以外の生徒の人材育成にも繋がる取組を実施します。	3,930,461	3,370,461	○派遣者 中学生8名、引率者2名(市職員) ○関係行事 事前オリエンテーション3回 派遣 7/31～8/11(10泊12日) 帰国報告会 10/4 帰国報告パネル展 1～3月 4か所(市民館・中央図書館・厚狭地区複合施設・市民活動センター)   

5	市民生活・地域づくり・環境・防災	地域交流センターデジタル化推進事業	センター事業の更なる充実に向けて、令和6年度は各センターに大型モニターを整備します。設置にあたっては、移動式のモニター台と組み合わせることにより、センター内の各室において利用ができるようにします。 教育委員会と連携したeスポーツ教室などの主催講座の充実のほか、外部講師によるオンライン講演、各種会議や研修に活用します。合わせて、令和6年度より供用開始する市民活動センターとタイアップしたサテライト講座にも対応し、テーマ型コミュニティとのつながりを構築します。	1,430,000	750,000	スマホ教室33回 (地域交流センター11施設×3回) スマホサポーター養成講座2回 (地域交流センター2施設×1回) 
6		シティセールスPR強化事業	令和5年度以降は、ロゴマークやポスターを用いたPRを継続しながら、新たにデジタルを活用したPRを実施することとし、ターゲットを本市を認知していない首都圏の方とし、本市に振り向いてもらう仕掛けとして、多くのユーザーを持つデジタル媒体でPR広告を行うことにより、本市を認知してもらうとともに、魅力を発信します。若い世代が多く、トレンドにも明るい首都圏の方を対象とするため、大多数の方が所持しているスマートフォン上で実施可能なSNSやアプリなどのデジタル媒体を活用した情報発信が広範囲に行え、最も効果的です。これまでメインターゲットとはしてこなかった首都圏をメインターゲットとすることにより、新たな交流人口・関係人口の創出や移住者獲得の可能性も高まってきます。	1,111,000	555,000	買い物情報アプリで市のPR広告を視聴することでを市のふるさと納税返礼品が当たるキャンペーンを8月に実施。639件の応募を獲得。
7		わがまちの魅力発信事業	レノファ山口をはじめとするプロスポーツの試合等の場を活用し、市の魅力のPRを実施することで、市の認知度の向上や交流人口の増加、サポート寄附金の確保を図ります。マツダスタジアム（広島市）でのわがまち魅力発信隊への参加、維新みらいふスタジアム（山口市）でのレノファ山口ホームゲームにおけるブース設置等を行う。県外における本市の認知度は低く、近隣県（広島県）で30,000人以上の集客があるマツダスタジアムでのPRは、本市を知っていただく貴重な機会であるとともに、特産品や体験型のチケット、市内レストランの食事券などを景品としたガラポン抽選会などを実施し、関係人口・交流人口の増加、サポート寄附の増加を図ります。	617,578	617,578	広島マツダスタジアムでの市のPR1回 レノファ山口ホームゲームでの市のPR1回
8		シティセールスガイドブック作成事業	本市の魅力や住みよさを市内外にPRするため、令和2年1月、シティセールスガイドブック「SO smile」を作成しています。毎年度、課名の変更や施設名称の修正等を行い、内容を最新の状態にして増刷を行っており、令和6年度も、内容を最新の状態に修正、増刷し、今まで配布してきた施設への補充、移住フェアなどでの配布を行い、本市のPRに活用していきます。	1,082,400	1,082,400	シティセールスガイドブック「SO smile」の内容を最新に修正し、3,000部増刷 
9		移住就業・創業支援事業	国において、東京一極集中の是正を図り、UJIターンを促進するとともに、人手不足に直面する地域の企業の人材確保を図るため、移住支援制度が創設されました。本市においても県と連携しながら当事業を実施することにより東京圏からの移住及び就業・創業を支援します。	5,200,000	200,000	移住支援金5件支給（国制度2件、県独自2件、市独自1件）
10		移住定住プロモーション事業	移住検討者へ向けた暮らしに役立つ情報及び市の「住みよさ」から見た魅力を情報発信するため、令和3年度に移住定住情報ポータルサイトを開設しました。当該ポータルサイトを運営し、移住者インタビューの内容を追加するなど、様々な属性の移住検討者へマッチした多様な情報を発信していきます。	944,350	726,000	移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」の運用・保守

11		山陽小野田名産品活用促進事業	名産品フェアの開催や関西山口県同郷会での広報宣伝活動を行い、名産品の認知度向上及び販路拡大を図ります。 また、新たな名産品の発掘や認定に取り組むことで、名産品の認知度向上及び販路拡大を目指します。 令和6年度は、物産フェアなどのPRイベントに積極的に参加し、本市の名産品の認知度向上及び販路拡大を目指します。	2,845,821	1,249,821	①山陽小野田名産品推進協議会による名産品の認知度向上及び販路拡大に係る経費 ・やまぐち名産品フェア：3日実施 ・東京都（おいでませ山口館）でのPR：2日間実施 ・関西山口県同郷会でのPR：1日実施 ・JR小倉駅でのPR：1日実施
12	産業・観光	観光誘客宣伝事業	観光協会ホームページやSNS（フェイスブック、インスタグラム等）を活用した観光情報の発信や、県外イベントや旅行会社への売り込みに参加することに加え、観光パンフレットやノベルティグッズを作成し、イベント参加者に対し配布することで本市の観光資源の認知度向上を図り、交流人口を増加させます。 また、令和6年度は、焼野海岸の周遊促進を図るため、レンタサイクル実証事業を実施します。	600,000	600,000	①観光情報発信事業 HP及びSNSによる情報発信 ②県外PR ・YANMAR TOKYO魅力発信・特産品販売事業でのPR：1日実施 ・山口県大阪情報発信会でのPR：1日実施 ・ご当地キャラクター大集合！In ひろしまバスまつり2024でのPR：1日実施 ・中国ブロック観光情報交換会でのPR：1日実施 ・おいでませ山口館でのPR：2日実施 ③ノベルティ制作 ・付箋（市ロゴマーク入）：500個口 ・観光協会ポケットティッシュ作成：10,000枚
13		観光ボランティアガイド活動支援事業	山陽小野田観光協会において、観光ガイド団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、活動を支援します。 ガイド派遣事業では、他市町とのガイド料の均衡を図るため、ツアーを受け入れた場合のガイド料の一部を補助します。 ガイド育成事業では、研修会の開催に要する事業費の一部を補助することで、観光客等へのポスピタリティ向上を図ります。	31,000	31,000	①ガイド派遣事業 ・上半期：20,000円 ・下半期：11,000円
14		(主催)アウトリーチ事業(臨時)	普段コンサートホールに行くことが難しい人にも、身近な場所で誰もが参加しやすい文化芸術の鑑賞・体験機会が生まれるよう、地域交流センターや学校、保育所などの福祉・教育施設や民間施設等で実施します。 市民一人一人の文化習慣を高め、地域の文化力向上を目指すためにも、リスペクトの対象となり得るレベルのものを企画・提供していきます。	542,927	542,927	市内の幼稚園及び保育園で、演奏家を派遣するコンサートを4回実施。 おのだサンパークで、ゴスペルイベントを1回実施。  
15		ガラス文化推進事業	・出張ガラス体験教室の開催 市内外の行事等で開催し、多くの方が本市ガラス文化に興味を持つきっかけとするとともに、きららガラス未来館をPRし来館を促すことで、本市特有のガラス文化の推進を図ります。 ・市所有ガラス作品の定期的な展示替え 公共施設等に展示しているガラス作品の定期的な展示替えを行い、市民が様々なガラス作品を鑑賞する機会を提供します。	174,320	174,320	ガラス制作体験を市内、山口市、下関市、広島県で合計5回実施し、200名の方が参加された。  

16	教育・文化・スポーツ	かるたによるまちづくり推進事業	市内公共施設や幼・保育園、小・中学校の授業の一環としてかるた教室を開催することで、市内全域への競技かるたの普及を進めます。また、教室参加者や競技者を対象としたかるた大会を開催することにより、競技者のさらなる増加を図ることで、「かるたのまち山陽小野田」の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る等、かるたによるまちづくりを展開します。	485,379	485,379	市内小中学校（17校）を対象に学校かるた出前教室を20回実施。 市内幼稚園及び保育園（9園）を対象に幼児かるた出前教室を9回実施。 一般向けに、かるた教室を2回実施。 
17		芸術文化アドバイザー設置事業	芸術文化活動の活性化及び本市の特色を活かした芸術文化によるまちづくりの推進を目的として、専門的な立場からの助言を得るため、芸術文化アドバイザーを設置します。ガラス、かるた競技、音楽のアドバイザーから各種文化事業開催にあたり助言を得ることで、事業展開を充実させます。（各分野2名/合計6名）	80,000	80,000	ガラス2回、音楽1回、かるた5回の全8回、アドバイスをいただいた。
18		レノファ山口とのパートナーシップ事業	スポーツによるまちづくりと市民の一体感醸成のため、本市を練習拠点としているプロスポーツチームであるレノファ山口を活用し、選手による園児や小学生とのスポーツ交流事業などを実施する。選手やスタッフ等と市民が交流する場を作ることにより、市民の一体感の醸成を促し、地域活性化やスポーツによるまちづくりを推進します。令和3年6月に市とレノファ山口との間で締結した包括連携協定に基づき、社会課題や地域課題の解決に向けて双方で連携した事業を実施します。レノファ山口ホームゲームでの市PRをあわせて実施します。	704,700	704,700	6月2日にホームタウンイベント（ピッチ内サッカー教室、ブース出展）を実施 さくら保育園及び植生中学校で交流事業を実施 
19		パラサイクリング支援の輪拡大事業	パラサイクリングの主要競技の一つであり象徴的な機材であるタンデム自動車の体験会を実施し、パラサイクリングの魅力や本市とナショナルチームとの関わりの紹介を通じて、パラサイクリングを支援する人の輪を拡大します。また小学校等での出前講座の実施により、パラサイクリングに対する市民への周知を図ります。 【体験会】 4回 【出前講座】 2回	85,680	85,680	市役所でのパリパラリンピック報告会の際に選手にガラス作品を贈呈  
20		パラサイクリングのまちPR事業	東京2020パラリンピック後においてもパラサイクリング日本代表チームの支援を継続することで、パラサイクリングのまちとして情報発信を行います。また市民との交流事業を実施し、障がい者スポーツの支援、共生社会の推進を図ります。 ・合宿誘致（助成制度） ・交流事業（委託事業）  ・講演会（パラサイクリング日本代表選手による講演会）の開催 ※人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金を活用して実施します。	575,600	575,600	ねたろう保育園及び小学校（2校）で交流事業を実施 高千帆小学校、小野田中学校及び山口東京理科大学で講演会を実施 パリパラリンピックの情報発信を実施

21	市民生活・地域づくり・環境・防災	防犯外灯助成事業	LED灯の防犯外灯を新たな場所に設置する（新設）経費及び蛍光灯等からLED灯への取替（LED灯化促進）を含む修理経費の一部を補助することで、自治会等の防犯活動を支援し、地域の安全の確保を図ります。	1,821,300	1,821,300	防犯外灯115灯・柱3本の新設や修理費用を補助した。 
22		防犯カメラ設置補助事業	犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた地域の自主的な取組を支援するため、防犯カメラの新設経費の一部を補助します。これにより、地域における不法投棄等や人目のつかない空き家、通学路等への不審者の出現等の犯罪の発生を抑制し、万が一犯罪が発生した場合においても防犯カメラの映像が早期解決の糸口となり、犯罪の発生の防止に寄与します。	100,000	100,000	申請1件、補助実績 防犯カメラ1台設置 
23		飼い主のいない猫不妊・去勢手術補助事業	環境省発行の「動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針」において、飼い主のいない猫に係る不妊・去勢手術の推進が推奨されています。年々増加する飼い主のいない猫による生活環境トラブルの減少を図るため、及び猫の殺処分の減少のため、市民が率先して行う飼い主のいない猫に係る不妊・去勢手術費用の補助を行います。（雄5,000円、雌10,000円）また、不妊・去勢手術を行う際の捕獲機を購入します。	2,124,000	2,124,000	不妊・去勢手術費の補助を275頭分実施
24		入学祝金給付事業	次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、小学校入学を迎える子どもの保護者に対して祝金を給付します。また、令和5年度から対象を拡大し、中学校入学を迎える子どもの保護者に対しても祝金を給付します。	49,547,545	4,300,000	
25		子ども医療費助成事業	子育て世代の経済的負担を軽減するため、小学校1年生から中学校3年生までの児童の保険適用医療費の自己負担分を助成します。	145,413,448	30,000,000	
26		福祉医療事業（単市事業分）	県制度の乳幼児医療費助成に上乗せして、所得制限（市民税所得割136,700円超）を超えた方に対して、市単独で医療費助成を行います。	36,612,181	30,000,000	
27		山口東京理科大学との連携によるフォーラムの開催	山口東京理科大学の薬学部、市・大学・医師会・薬剤師会が連携することにより、市民、市外在住者医療関係の企業・団体向けにフォーラムを開催し、薬学部を中心とした地域の活性化と健康長寿社会の実現に向けた機運の醸成を図ります。	96,177	96,177	山口東京理科大学の大学開放デーの中止に伴い中止。

28	子育て・福祉・医療・健康	スマイルエイジング強化月間事業	スマイルエイジングを推進していくにあたり、11月を「スマイルエイジング強化月間」として、様々な取組を展開し、健康への意識の醸成を図ります。また、すべての市民が自分や家族の健康に関心を持つことで、健康管理に気をつけるようになり、健康寿命の延伸につなげます。	170,234	170,234	<p>運動イベント1回、レシピ・手作り弁当コンテスト各1回、市民体操チャレンジ、市民啓発等実施、等</p> 
29		スマイルエイジング薬局事業	スマイルエイジングに向けた活動を展開する薬局を申請により「スマイルエイジング薬局」に認定し、市民の健康づくりをサポートする健康拠点の体制づくりを行い、市民の健康寿命の延伸を図ります。また、市薬剤師会、山陽小野田市立山口東京理科大学、行政の産官学連携により推進体制を強化するとともに、他関係団体とも協働して実施できるよう支援していきます。	149,250	149,250	<p>R6. 11. 17(日)にSOS健康フェスタ出展。R7. 3. 1(土)～R7. 3. 10(月)無料相談会、コラボイベント実施 等</p> 
31		創業支援事業	「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づき、創業を希望する方への個別相談、会計処理相談などの各種相談会、短期の集中セミナー（起業塾）等を実施します。また、市内で創業を希望する方を対象に、おのだサンパーク内の店舗スペースを一定期間提供する「チャレンジショップ」を実施する。創業後の伴奏支援として、「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づく特定創業支援事業を受けた事業者に対し、補助金を交付します。創業後、1年経過したことを交付要件とし、1年度につき10万円、3年間交付します。	4,927,156	4,927,156	<p>小野田商工会議所、山陽商工会議所へ創業支援事業を委託し、相談会等を実施。創業応援事業補助金を25名に交付。</p>

32	産業・観光	担い手支援事業	<p>担い手の育成・確保を図るため経営発展を目指す認定農業者の農業用機械・施設の導入経費の一部を支援します。</p> <p>○補助対象 農産物の生産、農業経営の開始または改善に必要な機械(10万円以上)・施設の取得に要する経費</p> <p>○補助金額 事業費の1/2 上限機械50万円・施設100万円(5年間の認定期間中に1回限り)</p>	4,976,000	4,976,000	<p>乗用管理機 1台  田植機 1台  ロータリー 2台  コンバイン 2台  マルチチップパー 1台  トラクター用鎮圧ローラー 1台  選別計量器 1台  平高うね成型機 1台  スーパージョイント 1台  グランドソワー 1台  トラクター 1台  フレールモア 1台  ビニールハウス天井自動開閉機 1台  ハイパーロータリ 1台</p> 
33		小学校社会科副読本デジタル化事業	<p>小学校3・4年生の社会科学習では、地域を教材化した副読本を使用し授業を実施しています。副読本「はっけん!山陽小野田」は、本市の歴史や文化・産業、主要施設など、地域の情報を掲載しています。令和5年度は新学習指導要領を踏まえて、本市の現状に合うように副読本を改訂する必要があるため、この機会に、これからの学習者用デジタル教科書の導入の流れに向けて、1人1台端末を効果的に活用し、副読本のデジタル教科書化を推進します。</p> <p>また、一般の大人もWebで閲覧が可能となるため、市内外の人に、本市の住みよさや歴史、文化を知ってもらい、住んでみたいと思ってもらえるよう、シティセールスのツールとして活用します。</p>	547,800	547,800	小学校の授業で使用するデジタル副読本の保守
34		キャリア教育推進事業	<p>義務教育段階の子どもの社会的・職業的自立に向けて必要となる「基礎的・汎用的能力」を育てるとともに、夢を抱かせ、更に夢を志に進化させる教育の充実を図ります。</p> <p>主体的に自らの未来を切り開くとともに、郷土に誇りと愛着をもち、地域に貢献する子どもを育成するため、学校と家庭、大学、地域、産業界等が、連携・協力したキャリア教育を推進し、教育活動の一層の充実を図ります。</p> <p>本市出身者、または地元で活躍中(文化・スポーツ・起業家等様々な分野)の人材を招いて講演会等を開催します。</p>	326,740	326,740	職業体験・職業講話等の実施(全小・中学校)
35	教育・文化・スポーツ	スマイル・サイエンス事業	<p>義務教育段階から科学に対する興味、関心を喚起し、科学体験に重点を置いた理数教育の充実を図ります。</p> <p>山口東京理科大学との教育連携協定の一つとして、大学キャンパスを会場とし科学体験・科学作品展を開催します。</p>	264,727	264,727	山口東京理科大学の大学開放日に科学作品展を実施。

36	歴史民俗資料館管理運営事業（企画展）	歴史・文化財について広く学習でき、興味関心を持ち、郷土愛の醸成につながるような企画展・講演会を開催します。歴史学、民俗学、考古学の分野、様々なテーマで開催し、山陽小野田市の歴史へ理解を深めることを目的とします。	1,284,305	1,278,805	<p>企画展4回実施 講演会2回実施 体験教室4回実施</p>  <p>The collage includes several exhibition posters: '発掘された山口' (Excavated Yamaguchi) from May 11 to June 16, '絵葉書の魅力再発見' (Rediscovering the Charm of Postcards) from June 28 to August 27, '江戸時代 長府藩の一村物語' (Edo Period: A Village Story of the Chofu Domain), and '宴' (Feast) from November 15 to March 18. Below the posters are two photos: one of a child painting a clay pot and another of a child holding a finished clay pot.</p>
			269,747,579	93,858,555	